

週刊大貫のり夫

市政ファイル No.460

日本共産党横浜市会議員大貫のり夫議会報告

発行日：2014年11月12日(水)

事務所：〒227-0061 横浜市青葉区桜台29-6



11
/22

カジノ解禁と横浜誘致

について考えるシンポジウム

とき

11月22日(土) 15:30~18:00

ところ

かながわ労働プラザ3階ホールAB

カジノ推進の犯罪

日本共産党は、カジノの合法化はもちろん、横浜への誘致にも反対です。カジノは、持統天皇の時代から禁止されている賭博であり、犯罪です。10月の決算特別委員会で政策局長が「カジノにより、ギャンブル依存症、青少年への影響、暴力団等の関与、マネー・ロンダリング、地域環境への影響が懸念される」と答えているとおりです。

日本共産党横浜市議団は今年22日(土)、カジノ解禁と横浜誘致について考えるシンポジウムを開催します。全国的に第一線で活躍されている鳥畑教授、吉田弁護士、野末医師の3氏をお迎えして、カジノ解禁法案の問題点を学び、人・まち・社会をむしばむ弊害にスポットを当てます。

カジノと横浜の未来について、一緒に考えましょう。(2面に続く)

みなさまのご参加をお待ちしております!

無料法律相談

11月20日

予約制 090-5311-1879
大貫まで

カジノ推進の安倍首相と林市長、世論調査では反対6割

(1面より) カジノ解禁法案が臨時国会で審議されています。安倍晋三首相は、シンガポールのカジノ施設を視察し、「日本の成長戦略の目玉になると思う」と述べ、カジノ合法化法案成立に熱心です。また、林文子横浜市長は、カジノを財源確保策の決め手として、横浜への誘致に熱病的姿勢をとっています。議会では、自民党市議が山下ふ頭にと場所まで指定し、市長をあおっています。

一方、新聞各社が10月に行った世論調査では、反対が約6割です

(朝日59%、毎日62%、日経59%、共同通信64%)。反対世論は強まり、消費者、高齢者の団体にも広がっています。カジノ推進勢力を追い詰めつつあります。

カジノ法案成立を断念か

新聞報道によると、自民党は今国会でのカジノ法案成立を断念し、来年の通常国会に先送りする方針です。連立を組む公明党に慎重論が根強く、自民党幹部からも消極論が目立ち始め、民主党内でも意見集約が進んでいません。



●報告

1. カジノ誘致に超熱心な林市長と横浜の自民党

横浜市会議員 古谷 やすひこ



2. 多重債務問題に取り組む弁護士から見たカジノ推進法案の問題点

全国カジノ賭博場設置反対協議会事務局長、弁護士

吉田 哲也氏



3. 医師から見たギャンブル依存症の怖さ、実態

精神科医 野末 浩之氏

●講演

カジノは、経済成長と観光の決め手とはならない、不幸をまき散らすビジネスだ

静岡大学人文社会科学部教授 鳥畑 与一氏



●フロア発言も予定しております。

シリーズ『あおば子育て事情』(164)

小学校の校内暴力

江口 寛

小学生の校内暴力が急増し、昨年度は7年前の2倍の1万件を超えました。

11月1日のNHK「ニュース深読み」では、“落書きを注意した先生の胸ぐらをつかんで足で蹴った”

“先生にほめられた子に椅子を投げ付けた”などショッキングな事例の紹介の後、その背景を次のように分析しています。

- ① 教科書のページ数が25%増え、古文・漢文、英語に裁判員制度と、内容も授業時数が過密になっている。
- ② 子どもの6人に1人は貧困状態。両親の不安定雇用と長時間労働で、一人でいる時間が長く、夜型の生

活が強いられ、栄養の偏りも見られる。

- ③ 先生方も超多忙で、きめ細かく見てもらえない。

- ④ 大声を出して思い切り遊べるような「遊び場」も少なくなっている。

- ⑤ 親の高学歴への期待、“いい子圧力” ストレスになっている。

いずれも政治の革新なしには解決しそうな課題ですが、5年間で153件（ワースト1）から19件に減らした香川県の取り組み“ソーシャル・スキル・トレーニング”にはちょっと興味を持ちました。

その一つ「上手な断わり方」の例。給食で残しておいたミカンを「そのミカン食べたい。ちょうだい」と言われた時、「嫌だ!」と言うのでなく、「好きだから最後に食べようと思って取っておいたんだよ。だから、ごめんね」と言う。など。

**千オちゃん座りました**

私の3人目の孫の千オちゃんです。この世に誕生して7か月目です。ちょっと前に、“自分で寝返りした!”なんて、わが妻ばあちゃんが騒いでいたのに、いつのまにか“はいはい”して、今度は“ちゃんこ”お座りし始めました。

この子たちのためにも平和な日本を。

戦争しなかったことが仕事のかに 宮崎駿監督、アカデミー名誉賞を受賞



新聞各紙が11日、卓越した功績を残した映画人に授与する米アカデミー賞を宮崎駿監督が受賞したと報道しました。日本人では黒沢明監督に続いて2人目。私も「ナウシカ」をはじめ数多くの作品を観ています。

受賞に当たっての宮沢監督のスピーチも、とても素晴らしい。

平和であってこそその文化です。安倍首相は、このスピーチに真摯に耳を傾けるべきです。

(写真とスピーチ文は、11日付東京新聞より転載)

私の家内が「おまえは幸運だ」とよく言います。一つは、紙と鉛筆とフィルム（を使った映画製作）の最後の時代の五十年に私が付き合えたことだと思えます。

それから、私の（活動してきた）五十年間に私たちの国は一度も戦争をしませんでした。戦争でもうけたりはしましたけれど、でも戦争をしなかった。そのおかげが、ぼくらの

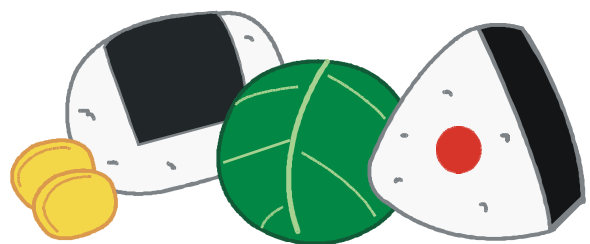
受賞スピーチ全文

仕事にとってはとても力になったと思います。

でも、最大の幸運は今日でした。（同じく名誉賞を受賞した女優）モーリン・オハラさんに会えたんです。これはすごいことです。こんなに幸運はありません。美しいですね。本当に良かった。どうもありがとうございました。

(共同)

ミジソコの独り言 コンビニおにぎりの人気ランキングは、1位ツナマヨ、2位鮭、3位昆布。個人的にはたらこおにぎりが好き♡。ごはんのマヨネーズは邪道だと思うが、マヨかけごはんも人気らし。卵と油と酢が材料のマヨネーズ、食べ過ぎにはご注意を！ (M)



鹿児島川内原発再稼働無謀！ 「原発ゼロの日本」をめざそう！